

間違えやすい敬語 (教科書 254 ページ)

三年 組 氏名 ()

学習目標…間違えやすい敬語に注意し、正しい敬語の使い方を理解する。

【解説】

1 尊敬語と謙譲語の取り違い

① 「お(ご) ……する」は謙譲語。

「お(ご) ……になる」は尊敬語。

× こちらにお名前をお書きして、お待ちください。

○ こちらにお名前をお書きになって、お待ちくださ
い。

② 「お(ご) ……している」は謙譲語。

「お(ご) ……だ(です)」は尊敬語。

× 必要な書類はお持ちしていますか。

○ 必要な書類はお持ちですか。

③ 「お(ご) ……してください」は謙譲語＋尊敬語。

「お(ご) ……くださる」は尊敬語。

× 何なりとご質問してください。

○ 何なりとご質問ください。

④ 「お(ご) ……できる」は謙譲語。

「お(ご) ……になれる」は尊敬語。

× この機械は壊れているので、ご使用できません。

○ この機械は壊れているので、ご使用になれません。

⑤ 「おる」は謙譲語。

「いらっしゃる」は尊敬語。

× 川本先生は職員室におりますか。

○ 川本先生は職員室にいらっしゃいますか。

2 身内への敬語

身内に関する事柄には尊敬語を使わず、謙譲語を用
いる。

× お母さんが先生にお電話なさるそうです。

○ 母が先生にお電話さしあげるそうです。

3 過剰な敬語

① 敬語を二重・三重に重ねない。

(二重敬語・三重敬語)

× 先生が本をお読みになられていらっしゃる。

(「お…になる」＋「…れる」＋「いらっしや
る」)

○ 先生が本を読んでいらっしゃる。

② 相手側のものでも、物や動物にまでむやみに敬語
を使うのは誤りである。

× 先生の猫は、お魚がお好きだそうですね。

○ 先生の猫は、お魚が好きだそうですね。

○ 先生の奥様は、お魚がお好きだそうですね。

4 敬意の度合い

敬意の度合いは、次の順に高い。相手に応じて適切
な程度を見極めることが大切である。

ア 敬語専用の語

イ 「お(ご) ……になる・する」

ウ 「…れる・られる」

社会科見学で、工場のかたから、丁寧な説明を
承った。

学校に帰って先生からレポートのまとめ方をお
聞きた。

まず先生が社会科見学の意味についてお話しに
なった。

次に山下さんが工場の製品について発表された
(発表した)。